

出水市農業認証制度取得助成事業

出水市で生産された農産物の販路拡大を図るため、新たに国際水準GAP認証を取得する農業者に対して、認証の取得及び維持に係る経費を予算の範囲内で補助します。

助成金額

補助対象認証制度	対象経費	補助率
JGAP ASIAGAP GLOBALG.A.P	・新たに認証を取得する際の初回審査費 ・維持審査に要する経費 (GLOBALG.A.Pに維持審査はありません) ※他の補助金の交付を受ける場合、上記経費から他の補助金の交付額を差し引いた額とする ※維持審査の費用は令和5年度以降に新たに認証を取得したものに限り	対象経費の1/2以内 初回審査と維持審査あわせて 上限10万円 ※2回目以降の更新は対象外

※ 新規品目であれば国際水準GAP既取得者の方も申請可能

助成対象者

※個人または法人に限ります。団体は不可。

本市において農産物を生産する者で補助金の申請日において下記に該当する認定農業者及び認定新規就農者。

- (1) 出水市内に住所を有する者
- (2) 出水市内に本社又は本店を有する法人

申請方法

※認証の審査に合格した日の属する年度内に行ってください。

下記書類と必要な添付書類を添えて市役所農政畜産課にご提出ください。

- ・補助金等交付申請書（第1号様式）
- ・事業実績報告書（第2号様式）
- ・初回審査又は維持審査に合格したことを証明する書類
- ・初回審査又は維持審査に要した費用の額を証明する書類
- ・その他市長が必要と認める書類 等

問い合わせ先

出水市農政畜産課 農業振興係

TEL : (0996)63-4033 FAX : (0996)63-4131

Mail : nousei_c@city.izumi.kagoshima.jp

国際水準GAPとは

GAP (Good Agricultural Practices : 農業生産工程管理) は、農業生産の各工程の実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動です。

食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理の5分野を含むGAPを国際水準GAPと呼び国内での普及を推進しています。

GAPに取り組むメリット

短期的なメリット

- 電気代の節約、燃料消費量の削減
- 整理・整頓で作業時間の短縮
- 適正な肥料使用でコスト削減
- 作業安全への意識改革

長期的なメリット

- 温室効果ガスの削減で地球環境の保護
- 従業員や後継者の育成
- 国内及び海外への販路拡大
- SDGsに貢献

各GAP認証制度の違い

GAP認証は運営主体により様々ですが、補助対象となるものは以下のものです。

認証名	JGAP・ASIAGAP
運営主体	一般財団法人日本GAP協会（審査会社 5社）
認証有効期間	2年（1年後に維持審査あり）
審査費用の目安 （個別認証）	(JGAP) 約10万円+旅費 (ASIAGAP) 約15万円+旅費
認証取得経営体数 （国内農畜産業） 令和3年3月時点	(JGAP) 4,983経営体 (ASIAGAP) 2,403経営体

認証名	GLOBALG.A.P
運営主体	FoodPlusGmbH（ドイツ）（審査会社 6社）
認証有効期間	1年（維持審査なし）
審査費用の目安 （個別認証）	約44万円+旅費
認証取得経営体数 （国内農畜産業） 令和2年12月時点	692経営体

※審査費用は状況や認証機関により異なります。